

▼ 20L バケツ
寸法 (cm) W30×D24×H40



▼ 1,000L バケツ
寸法 (cm) W100×D120×H115



POINT

建設現場の粉塵問題を解決するために “ダストッパー”登場!!

本製品を鉱石採掘現場の車両走行部や法面に散布することにより、トラックなどによって巻き上げられる粉塵の飛散を防止できるようになります。

人体だけでなく田畑や河川など、近隣の環境にも悪影響のある粉塵の飛散への対策が望まれる中、簡単な施工で粉塵の飛散を長期間防止できます。

▶ その他

粉塵防止剤 ダストッパー

● NETIS 登録 No.QS-160029-A

特 徴

《ダストッパーの特徴と4つのメリット》

ダストッパーは接触するすべての固形物と結合し、乾燥すると粉塵粒子をすべて閉じ込めるフィルムバリアを形成します。このフィルムバリアは不溶性のため、雨水に溶けず、雨季でも丈夫で長持ちします。

メリット

1 降雨後の乾燥時間の短縮

ダストッパーは雨水を速やかに流去して、路面の強度を維持。掘りや凸凹など、水によって引き起こされる路面の損傷などの問題を解決し、降雨時でもトラックが減速せずに走行できます。

メリット

3 長期間の保存が可能

水で希釈したダストッパーは数日間保管することができますので、散布場所までの長距離移動も可能です。

メリット

2 近隣地域、水域への土砂流出の減少

路面や法面からの細粒分の流去を低減するため、近隣地域や水域への土砂流出も低減します。現場周囲の環境に配慮しながら、工事を進めることができます。

メリット

4 特殊機材が不要

散水車、エンジンポンプ、水中ポンプで簡単に散布できます。使用する機材や車両へのサビの原因にもなりません。

《ダストッパーの粉塵防止メカニズム》

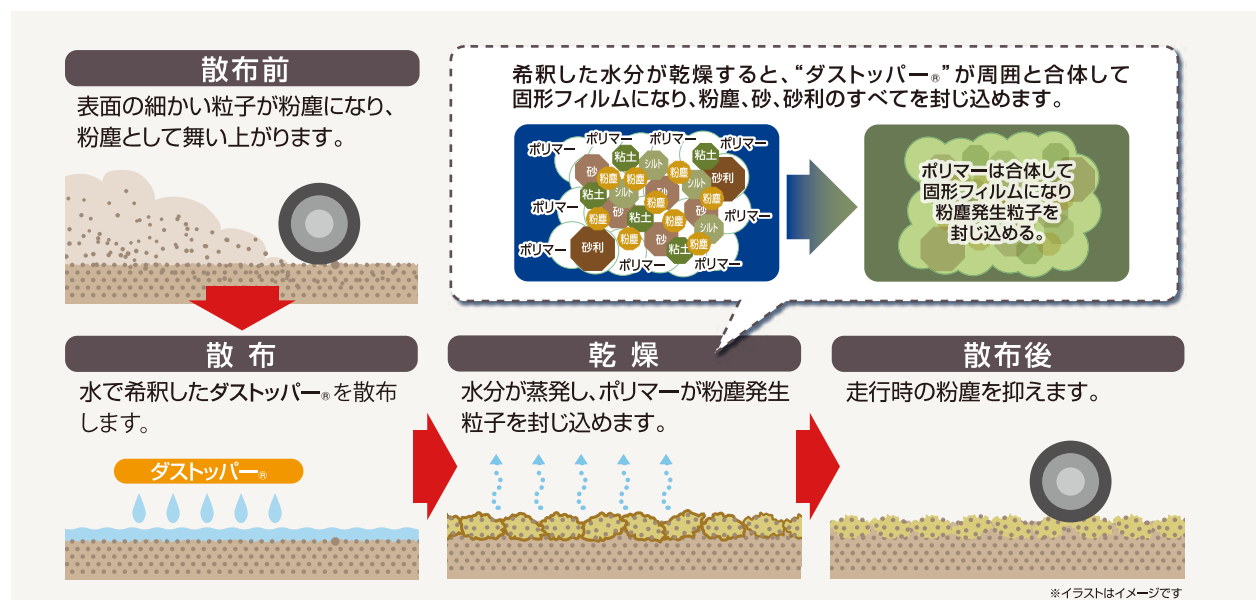
ダストッパーは環境性能^(※1)に優れた液体製品で、水4%~10%に希釈して散布します。散布後、水分が蒸発し、柔軟な不溶性ポリマーフィルムを構成。粉塵発生物質をすべて閉じ込め、最大6ヶ月間^(※2)粉塵と侵食を防止します。フィルムの強度は極めて高く、土中に浸透し、人体と環境への脅威であるPM10(それよりも小さい粉塵粒子も)の放出を防止します。

(※1) 土壌の汚染に係る環境基準クリア

(※2) 効果を保障するものではありません。土質等の条件により効果は変わります。



散布例



使用量（目安）

走行部

質	原液量	水量	希釈率	希釈液散布量/回	散布回数	総使用希釈量	20Lバケツの適用範囲	1000Lバケツの適用範囲
砂	0.4L/m ²	3.6L/m ²	10%	2.0L/m ²	2	4.0L/m ²	50m ²	2,500m ²
砂利(碎石)	0.4L/m ²	3.6L/m ²	10%	2.0L/m ²	2	4.0L/m ²	50m ²	2,500m ²
シルト	0.3L/m ²	2.7L/m ²	10%	1.5L/m ²	2	3.0L/m ²	66m ²	3,333m ²

非走行部

質	原液量	水量	希釈率	希釈液散布量/回	散布回数	総使用希釈量	20Lバケツの適用範囲	1000Lバケツの適用範囲
砂	0.2L/m ²	3.4L/m ²	6%	1.8L/m ²	2	3.6L/m ²	100m ²	5,000m ²
砂利(碎石)	0.2L/m ²	3.4L/m ²	6%	1.8L/m ²	2	3.6L/m ²	100m ²	5,000m ²
シルト	0.1L/m ²	2.3L/m ²	4%	1.2L/m ²	2	2.4L/m ²	200m ²	10,000m ²

施工手順



①
水の入った散水車に所定量のダストッパーを投入し攪拌します。
(※その際、散水車に所定量の1/3程度水が張った状態でダストッパーを投入、最後に残り2/3の水を入れると攪拌されやすくなります。)



②
散布開始
(※散布路面が極度に乾燥している場合は、事前に散水して適度な湿気を保った状態で散布してください。)



③
散布
(※散布は2度撒き（往復）してください。)



④
散布完了
(※散布後24時間は、通行、走行しないでください。また、使用後の散水車は速やかに洗浄してください。)

使用上の注意事項

- 散布の際は、防護マスク、防護ゴーグル、防護手袋をご着用下さい。
- 13℃以上の気温で、施工当日、翌日が悪天候では無い日に散布して下さい。
散布箇所水溜まりやぬかるんでいる箇所がある際は、散布を延期して下さい。
- 散布箇所の遊離した砂利や枝、水溜まりになるような窪みは、フィルムバリアを剥がすおそれがある為、散布前に取り除き、地均し（転圧）を行い平地にして散布して下さい。
- 車両の走行により轍になるような路面は、轍にならないよう地均し（転圧）を行った上で散布して下さい。
- 散布後は、乾燥するまで（約24時間）施工場所の通行や走行をしないで下さい。
- 散布に使用した散水車やポンプ等の機材は、乾燥する前に速やかに洗浄して下さい。
- 散布中にポンプやノズル等が詰まった際は、水で洗浄する等のメンテナンスを行って下さい。
- 希釈液は白濁色の為、河川や排水溝に流入しないようにして下さい。
また、余った希釈液を排水溝等に流さないようにして下さい。
- 開封後は、お早めにご使用下さい。

※その他詳細は、技術資料、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

※サンプル(400ml)をご用意しておりますので、予め散布箇所への透水性の確認を行うことを推奨致します。

※サンプル(400ml)をご用意の際は、弊社ウェブよりお問い合わせ下さい。